

1月16日～30日の国内外外国為替市場動向

	為替市況	主要経済指標など	主要発言など	為替レート		
				ドル円	ユーロ円	24H
05/01/17 (月)	東京は仲値需要もあって若干のドル高で寄り付くも続かず。米休場で取り組み自体も少なめ。欧米はユーロが弱含み。と言うより実際はポンドが全面安の展開で、ユーロはそれに連れた値動き。	・NY市場が休場	・谷垣財務相「ファンダメンタルズを超え る動きにはきちっと対応」	ドル円 102.02 101.67 102.19 102.10	ユーロ円 133.70 133.25 134.00 133.43	24H 寄付 安値 高値 終値
05/01/18 (火)	東京でドルは堅調裡。対円ではインドネシア支援に絡むドル買いも一部で噂されていた。欧米は一転して円高傾向。米国証券投資の好数字からドル買い進むも途中からクロス中心の円高へ。	・12月の英住宅価格指数 37 ・1月のNY連銀製造業景況指数 20.08、11月の米国証券投資810億ドルの買い越し	・オーストリア財務相「現在のユーロ水準は過去ほど問題ではない」 ・バイスFRB理事「FF金利は依然 上げ継続が可能」 ・クレーモンズ連銀総裁「現行の金利 水準は依然緩和的」	ドル円 102.11 102.10 102.98 102.25	ユーロ円 133.40 133.12 134.37 133.13	24H 寄付 安値 高値 終値
05/01/19 (水)	東京でユーロが小反発。円絡みでは目立った材料なく、また発言も新味なくレンジ相場が続いた。欧米は結果ドル高。この日は金利差などが材料視されていた。一方、外債投資絡みの売りから円は弱い。	・日銀が政策決定会合で金利などの据え置き決定 ・12月の米CPI 0.1%、同住宅着工 件数200.4万戸 ・米地区連銀報告「景気拡大持続、 物価上昇圧力は抑制されている」	・福井日銀総裁「為替の動きはこの ところ少し不安定になっている」 ・バイスFRB理事「FF金利は依然中 率水準を下回っている」 ・NY連銀総裁「財政赤字が成長見 通しに悪影響与える可能性」	ドル円 102.25 102.02 102.95 102.75	ユーロ円 133.13 132.94 134.37 133.69	24H 寄付 安値 高値 終値
05/01/20 (木)	東京は結果としてユーロ独歩安。米著名レポートで円買い、米企業のリポート発表でドルが買われた。欧米は一転して円独歩安。米リポート思惑に加え、日本株安を受けてクロスでの円売りが目立つ展開に。	・1月ECB月報「ユーロの急激な上昇 は歓迎できず」 ・12月の米景気先行指数0.2%、1月 の米FF地区連銀製造業景況指数 13.2 ・米大統領の就任式	・米著名レポート「中国が旧正月に人 民元の切り上げを検討」 ・AP通信「イラクで日本人技師が拉致 された」 ・SF連銀総裁「FRBは利上げ継続を 警告する使命がある」	ドル円 102.75 102.49 103.59 103.39	ユーロ円 133.69 133.07 134.28 134.01	24H 寄付 安値 高値 終値
05/01/21 (金)	東京は円が小幅続落。米大統領の就任式が無事に終了したことに加え、米著名レポートが材料視される。欧米はトレンド一変。複数中銀総裁による米利上げ先送りを示唆する発言を受けてドル急落へ。	・11月の第三次産業活動指数0.4% ・シンガポール市場休場 ・小泉首相が施政方針演説 ・1月の米シカゴ大消費者信頼感指 数速報95.8	・米著名レポート「中国が元を切り上げ ても日本は円高を容認しない」 ・リッチモンド連銀総裁「2005年のイン フレは抑制されると予測」 ・著名FEDウォッチャーのリッチミラー「グ 議長は小幅な利上げ戦略に満足」	ドル円 103.41 102.61 103.90 102.71	ユーロ円 134.00 133.78 134.84 134.00	24H 寄付 安値 高値 終値
05/01/24 (月)	東京は再び小幅なユーロ高。RBS調査などが材料視されユーロ買いを後押ししていた。欧米は揉み合い。この日は欧米の要人発言目白押しで決め手に欠ける。ポーション傾げにくい。	・米誌「ロンス」米金融当局は利上げ 継続へ	・英RBS「中銀担当者への聞き取りに よると70%が過去2年でユーロ準備高 を増やした」 ・仏財務相「ドル安是正のためにあら ゆる措置が講じられる必要がある」	ドル円 102.77 102.52 102.98 102.60	ユーロ円 134.02 133.79 134.74 134.00	24H 寄付 安値 高値 終値
05/01/25 (火)	東京は対円でドル急騰。中国国家統計局長による発言を受けてG7に対する失望が膨らんだ。欧米でドルは続伸。東京の流れに加え発表された米指標が良好で、これもドル買い材料に。	・カナダが政策金利を据え置き ・1月の米消費者信頼感指数103.4 ・NYタイムズ「米大統領はドルの持続 的な下落をめぐり外交関係の緊迫 化に直面している」	・中国国家統計局長「人民元調整の 条件は整っていない」 ・神原元財務官「G7で為替は主要 議題にならず」 ・米議会予算局「米経常赤字でドル は向こう2年間に下落する」	ドル円 102.62 102.48 104.32 104.04	ユーロ円 133.99 133.59 135.36 134.99	24H 寄付 安値 高値 終値
05/01/26 (水)	前日から一転した中国当局者の発言に東京は円の買い戻しが加速。ただ103円台前半ではドル底堅い。欧米でドルは大幅続落。グ議長辞任の噂や米大統領発言を受けたG7への失望が材料視された。	・12月の貿易黒字1兆1417億円 ・1月のIFO景況指数96.4 ・第4四半期英GDP0.7% ・FRB議長が辞任するとの噂あり	・中国財政省当局者「G7では人民 元について協議する」 ・仏中銀総裁「G7は為替変動が限 定的であることを望む」 ・ブッシュ大統領「中国は為替相場を 市場に任せるべき」	ドル円 104.04 102.75 104.11 103.06	ユーロ円 134.99 134.19 135.06 134.73	24H 寄付 安値 高値 終値
05/01/27 (木)	東京はレンジ内での揉み合い。依然として人民元動向が相場の波乱要因で要人発言睨みの展開。欧米も小動きが続いたが大引け近くになり、人民銀行高官の発言が伝えられ円が急騰。円高値引け。	・ダボス会議はじまる ・12月の米耐久財受注0.6%	・中国国民経済研究所所長「政府の 第一目標は人民元を連動させる対 象をドルから複数の通貨バスケッ トに変更すること」 ・中国人民銀行高官の余氏「人民元 を切り上げる時期にある」	ドル円 103.06 102.67 103.53 102.67	ユーロ円 134.73 133.91 135.46 133.93	24H 寄付 安値 高値 終値
05/01/28 (金)	東京はNYの流れから円高いへルで始まるも、その後の否定発言を受けて地合いは一変。特にクロスで弱い。欧米はレンジ内での一進一退。米GDPが予想以上に弱い数字になったが市場への影響は限定的。	・12月の失業率4.4%、同鉱工業生産 1.2% ・第4四半期の米GDP速報値 3.1%(予想は4.0%)、同雇用コスト指数 0.7%	・中国人民銀行筋「余氏の発言は個 人的な見解」 ・中国銀行の朱氏「人民元切り上げ の必要はない」 ・テラー-財務次官「柔軟な為替制度 の必要性をめぐりG7見解は一致」	ドル円 102.67 102.34 103.76 103.35	ユーロ円 133.93 133.74 135.15 134.83	24H 寄付 安値 高値 終値
05/01/31 (月)	前日のイラク選挙が順調との報道から地政学リスクの後退が連想され、東京でドルは小じっかり。欧米は小幅にユーロ高。発表される米経済指標が全般的に弱い円も買い難く、結局ユーロが嗜好される。	・イラクの議会選挙(30日) ・今年1月も市場介入ゼロが判明 ・12月の米個人所得3.7%、同個人支 出0.8%、同新規住宅販売109.8万 件、1月シカゴ購買部協会指数62.4	・ギリシア「ユーロはドルに対して上昇続 く」 ・FT紙「米企業が今後数ヶ月で1000 億ドルを本国送金へ」 ・欧州G7筋「中国は人民元のドルハッ グ制をすぐには変更しない」	ドル円 103.56 103.33 103.77 103.69	ユーロ円 134.96 134.50 135.27 135.19	24H 寄付 安値 高値 終値

* 製作・著作；「FXニュースレター」

URL； <http://www.fx-newsletter.com/>